

お客さま情報が記載された「書類」の盗難について

東京ガス株式会社

東京ガス株式会社は、関係会社の（株）キャプティ（本社：東京都品川区東五反田5-22-27、社長：板澤 幹雄）にガス工事業務を委託しておりますが、このたび同社、南部事業所（東京都江東区猿江2-4-2）によるガス工事の作業中に、お客さまの住所、氏名および建物ごとのガス管配置図面が記載された書類が盗まれるという事態が発生いたしました。

弊社といたしまして、お客さまに大変ご迷惑、ご心配をおかけすることになりましたことを心からお詫び申し上げます。

弊社は1月17日（金）7時00分ころ、（株）キャプティから、大田区北嶺町の道路において経年したガス管の取替え工事を行っている際に、88件のお客さまの住所、氏名が記載された「お客さま一覧表」ならびに、同じお客さまの建物ごとの住所、氏名の記載された「ガス管配置図面」36枚などの入った手提げバッグが盗まれた旨の報告を受けました。

当該工事現場の監督は、1月16日の22時30分ころに工事箇所から約15m離れた道路上の機材や工事車両を仮置きする作業帯内に、ガス管の取替え工事によってガスの供給に影響のあるすべてのお客さまの住所、氏名の記載された「お客さま一覧表」および「ガス管配置図面」等を入れた手提げバッグを置いた後、工事箇所付近で作業の進捗管理等を行っておりました。その後、翌17日の4時00分ころに当該作業帯に戻ったところ、「お客さま一覧表」等の入った手提げバッグが無くなっていることに気づいたものです。

ただちに、工事車両の中や当該工事現場の付近一帯を探しましたが、発見には至らず、同日7時5分ころに田園調布警察署に盗難被害の届け出を行いました。

なお、これまでに盗まれたお客さま情報が外部に流出し利用された事実は確認されておりません。

同社は、18日から本日までに、該当するお客さま88件のうち、転居していない73件のお客さますべてに、個別に連絡しこのたびの事情をご説明するとともに、お詫びしております。

弊社といたしましては、お客さま情報の保護をきわめて重要な事項と認識しており、このたびの事態の発生を真摯に受け止め、関係会社とも連携して再発の防止に努めてまいります。

お客さまの大切な情報が入った「書類」を盗難により、紛失する事態となり、大変なご迷惑、ご心配をおかけすることになりましたことを重ねてお詫び申し上げますとともに、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。